

病院職場における看護職のウェルビーイング支援モデル事業

1. ねらい

新潟県看護協会の目指すビジョンとして、看護職一人ひとりが質の向上を図りながら看護職自らも健康で幸福に働き続けられる環境（ウェルビーイングの向上）づくりを支援することとしている。看護職のウェルビーイングは、ケアの質を高める土台であり、看護職自身が心身ともに充実していることが看護実践のやりがいにつながる。年代や状況別に起こる心身の変化、プレコンセプションケア等、看護職の心身のケアはウェルビーイング向上のためには重要である。

そこで、女性の健康課題に目を向け、看護職の職場での実践の一助として研修会を開催する。

2. 対 象 保健師、助産師、看護師 50名

3. 日 時 令和 8 年 11 月 16 (月) 13 時 30 分から 16 時 10 分まで

4. 会 場 新潟県看護研修センター 3階 大研修室
〒951-8133 新潟市中央区川岸町 2-11 TEL : 025-233-6011

5. 内 容

13:10	受付開始
13:30	開会 挨拶
13:35	講義 (仮)「看護職のウェルビーイング向上のために必要な心身のケア（夜勤をする女性の健康問題と対策）」 講師：新潟南病院 女性診療科・婦人科部長 医学博士 倉林 工
14:35	休憩
14:45	講義 (仮)「助産師による病院職員への健康支援」 講師：済生会新潟県央基幹病院 助産師 母性看護専門看護師 吉森 容子 グループワーク (テーマ)「自施設の職員に向けて健康支援を実践する」
16:10	閉会・アンケート

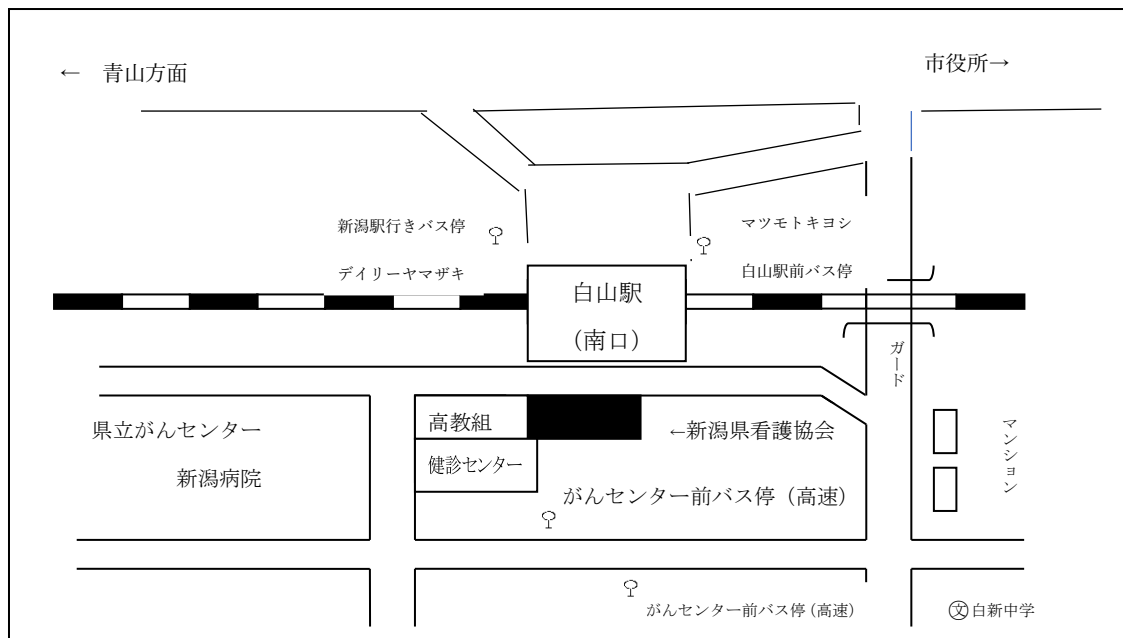
(計 160 分)

6. 申込期間 令和 8 年 9 月 1 日 (火) ～ 9 月 15 日 (火)

7. 参加費 無料

8. 申 込 研修申込システム **manaable**（マナブル）よりお申込みください。
* 研修申込システムのご利用は、**manaable**（マナブル）の個人登録が必要です。

9. 会場略図 新潟県看護研修センター



※ JR：新潟駅より越後線で白山駅下車 南口出ですぐ